

環境計画演習日程表（2005年度）

1. テーマ「環境と調和した町づくり」

都市の中の大気、水、生態環境の役割を理解し、それらと共生・調和した町づくりがいかにあるべきかを各自に考えてもらうことを目的としている。具体的には、ある特定の地域を対象として、その地域の環境の現状や問題点を現地調査によって把握した上で、その地域の環境との共生・調和のあり方について具体的な提案を行う。今年度は、『田園調布せせらぎ公園』『大森ふるさとの浜辺』を対象地域とする。

2. スケジュール

4/14(木)	全体のガイダンス＋対象地域の説明＋前年度の成果の紹介（3年生代表者）＋対象地域決定＋現地見学連絡（M113）
4/21(木)	現地見学〔田園調布せせらぎ公園〕 & 〔大森ふるさとの浜辺〕
4/28(木) 5/12(木)	予備調査期間（※） ①対象地域の現状、問題点を調べる。 ②予備調査結果に基づいて、対象地域に何らかの提案を行うためのコンセプトを決め、それを具体化するための、調査計画、提案取りまとめのフローを考える。
5/19(木)	中間報告会（M113）
6/2（木）	現地調査法の方法の検討（製図室）
6/ 9(木)	現地調査準備（製図室）
6/16(木)	現地調査第1回
6/20(月)	現地調査第2回
6/23(木)	調査結果の取りまとめ〔第1週〕：自由活動（※）
6/30(木)	調査結果の取りまとめ〔第2週〕：製図室
7/7（月）	調査結果の取りまとめ〔第3週〕：製図室
7/14(木)	最終成果発表会

（※）授業時間に参加はとらないが、各週の金曜日までに各班の班長が活動報告を担当インストラクターに行うこと（報告がない場合には欠席扱い）。

（注意）本授業では、成績評価において出席を極めて重視している。病気等何らかの事情で授業に参加できない場合には、その旨を必ず事前に担当教員に連絡すること（連絡がない場合には欠席扱いとする）。遅刻も厳しく評価するので注意すること。

3. 対象地域と問題設定

(1) 『田園調布せせらぎ公園』

田園調布せせらぎ公園は、多摩川園ラケットクラブの跡地として現在は公園として利用されています。自然環境や既存施設の活用および整備について区民とともに考え、今後の協働を促進していくために「活用計画検討会」が設置され、現在も整備が進められている。そこで本授業では、この公園および周辺地域の環境の現状や問題点を現地調査によって把握した上で、理想的な公園計画を提案することを課題とする。提案にあたっては、①田園調布せせらぎ公園の地域の中での位置づけ、②豊富な地下水の生かし方、③公園の将来像（利用・維持管理）、などを考えてほしい。

※環境を断片的ではなく大気、水質、生態、音という広い視点から捉えてほしい。

※※周辺地域の状況も考慮に入れて、公園の役割を相対的に位置づけてほしい。

※※※田園調布せせらぎ公園は、先進的PIが行われている地域であり、既に周辺住民等によるワークショップによって活用計画が検討されている。また公園整備や維持管理には自主活動グループが積極的に関わっている。行政（太田西地域行政センター）だけでなく、自主活動グループに対する聞き取り調査は大いに参考になる。

(2) 『大森ふるさとの浜辺』

大森ふるさとの浜辺では、人工海浜・人工干潟の造成が既に終了し、今後、その周辺地と併せて海浜公園として整備される計画である。そこで本授業では、自分たちなりの海浜公園の提案をしてもらうことを課題とする。提案にあたっては、①大森ふるさとの浜辺の地域の中での位置づけ、②先進的な技術を導入して作られた人工海浜、人工干潟の生かし方、③海浜部と周辺部（背後地）の調査、④海浜公園の将来像（利用・維持管理）、などを考えてほしい。

※大森の環境を断片的ではなく大気、水質、生態という広い視点から捉えてほしい。

※※大森だけではなく、お台場班、東京野鳥公園などを見学し、それらを比較することで大森ふるさとの浜辺への特徴や問題点が浮き彫りし、それを提案に生かしてほしい。

※※※大森ふるさとの浜辺は、先進的PIが行われている地域であり、既に周辺住民等によるワークショップによって海浜公園計画が検討されている。住民に対する聞き取り調査は大いに参考になる。

現地見学・調査に関する注意

1. 現地見学・調査は、対象地域の管理者（地方自治体等）に特別にお願いして実施するものである。管理者の方に失礼のないこと。集合時間は厳守。
2. 現地見学・調査地には、砂浜や干潟など足下が悪い場所もある。服装や靴には十分留意すること。サンダル等は厳禁。
3. 現地見学・調査時には、対象地域の管理者や担当教員に指示に従うこと。
4. 現地見学・調査にあたっては、保険（東京工業大学が大学として団体加入している学研災：学生教育研究賠償責任保険）に必ず加入のこと。
5. 学生独自で現地調査を行う場合には、担当教員の許可を必ず取ること。
6. 現地見学・調査を病気等で参加できない場合には、必ず事前に担当インストラクターに連絡すること。遅刻も厳しく評価するのでの開始時間に遅れないこと。

『田園調布せせらぎ公園』現地見学

見学スケジュール

4月21日（木）

PM1:40 東急多摩川園駅改札に集合（徒歩で見学場所へ移動）

PM2:00 田園調布せせらぎ公園に到着

1. 概況説明（30分程度）

(1) 本公園計画の歴史的な経緯（どのように住民参加が進められてきたかも含め）

(2) 公園をどのようなコンセプトで設計したか？

(3) 自然環境共生型の公園をつくるためにどのような工夫、技術が導入されているか？

2. 現地の見学（45分程度）

PM3:15 予備調査についての説明

PM3:30 現地解散

※定刻通りに出発するので時間厳守のこと。

『大森ふるさと浜辺公園』現地見学

見学スケジュール

4月21日（木）

PM2:00 京急平和島駅改札に集合（徒歩で見学場所へ移動）

PM:2:20 大森ふるさと浜辺公園に到着

1. 概況説明（30分程度）

(1) 本公園計画の歴史的な経緯（どのように住民参加が進められてきたかも含め）

(2) 浜辺公園をどのようなコンセプトで設計したか？

(3) 自然環境共生型の公園をつくるためにどのような工夫、技術が導入されているか？

2. 現地の見学（1時間～1時間半程度）

PM:4:30 予備調査についての説明

PM:5:00 現地解散

※平和島駅は定刻通りに出発するので時間厳守のこと。